

内容物の確認



松下電器産業株式会社 パナソニック オートモーティブシステムズ社

〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地
お客様ご相談センター 電話 ☎ 0120-50-8729
一般電話 045-929-1265 (携帯電話・PHSなど)
FAX 045-938-3244
受付 9:00~17:00 (土・日・祝日・弊社休日を除く)

※一般電話、およびFAXをご利用の際の通信料は、お客様のご負担となります。
© 2004 Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. All Rights Reserved.

YEFM293905 F0904-0

GPSアンテナの取り付けかた

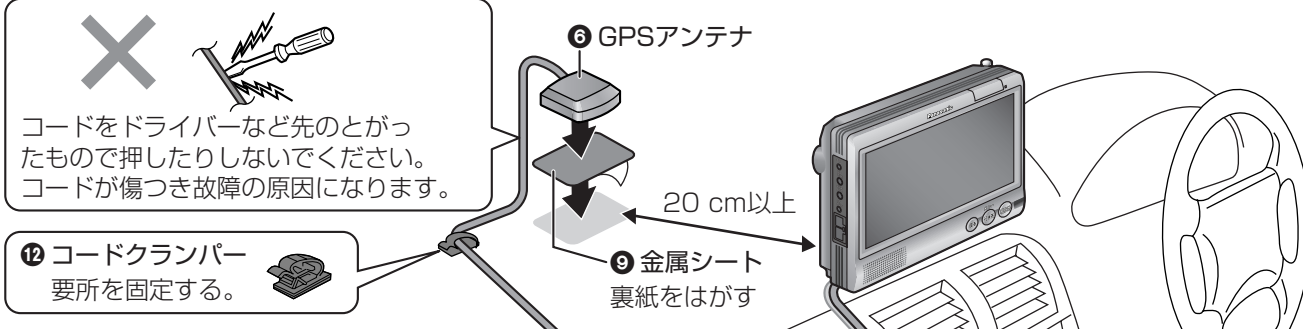
- 準備**
- 設置面の汚れ(ごみ、油など)をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
 - 気温が低いときは、設置面をドライヤーなどで温めてください。

車外に取り付ける場合(推奨)

ルーフの平らな面に取り付けてください。



ダッシュボードやリアトレイの上(中央部のガラス付近)に水平に取り付ける



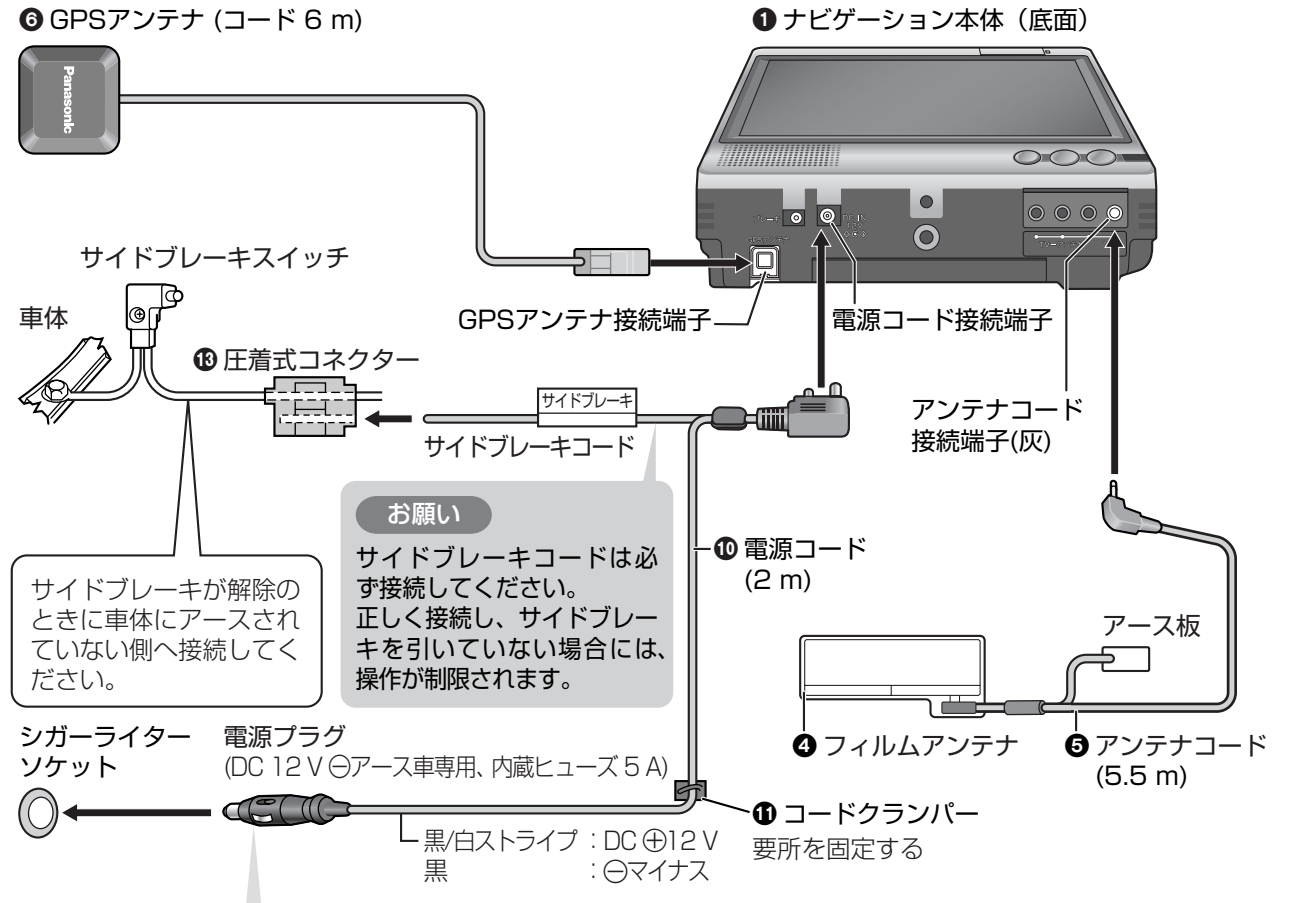
お知らせ

- 車内にGPSアンテナを取り付けると、受信しにくくなり、電波状態によっては自車位置を誤って表示することがあります。受信状態が良くない場合は、車外に取り付けてください。
- 車体の形状や電波を通さない一部のウィンドウガラスにより、電波がささげられることがあります。お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」に相談してください。
- 自車位置の測位精度をさらに高めたいときは、別売の自立航法ユニット(CY-SG50D)を使用してください。

お願い

- 金属シートは、必ず、付属の金属シートを使用してください。折り曲げたり、切って小さくしないでください。
- あまったアンテナコードをまとめるときは、ナビゲーション本体から30 cm以上離してください。
- GPSアンテナに時計や磁気カードを近づけないでください。故障したり、使えなくなる場合があります。

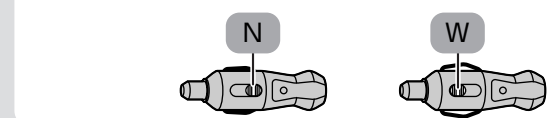
配線のしかた



- ソケットに巻いてある黄色の紙をはがし、警告文をよくお読みください。
- シガーライターソケットの奥までしっかり差し込んでください。(接触不良の原因になることがあります。)
- 一部の車種では、電源プラグを差し込む角度によって、接触不良を起こしたり、通電しなくなる場合があります。そのときは、シガーライターソケットの端子の位置を確認し、電源プラグを通電する角度に調整してください。

スライドスイッチについて

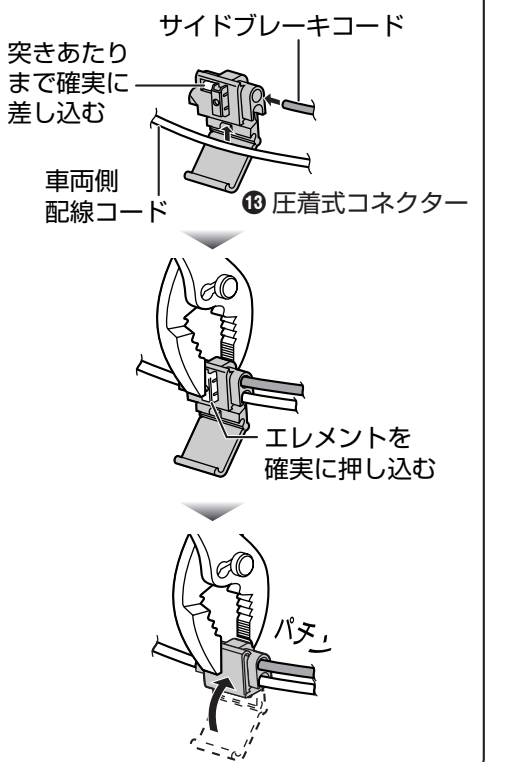
ほとんどの車はN側で使用できますが、欧州車などソケットの口径が大きい場合は、W側に切り替えてお使いください。



ロック付きコードの取りはずしかた

- 無理に引っ張ると、破損することがあります。必ず、ロックが解除されていることを確認してから取りはずしてください。

圧着式コネクタの取り付けかた



取り付け・配線の確認

本機を正しく動作させるため、下記の手順で取り付け・配線を確認してください。

①電源を入れる

- ナビゲーション本体をスタンドから取りはずし、ディスクを入れる。
 - ①電源を切った状態で電源ボタンを押す。
 - ②地図ディスクを入れる。
 - 印刷面を外側に向け、ディスクの穴をディスクホルダーにはめ込んでください。
 - ③ディスクカバーを開ける。
 - 確実に閉めてください。
 - レンズおよびその周辺には絶対に触れたり汚したりしないでください。
 - 本機の動作中に、ディスクカバーを開けないでください。

2車のエンジンをかける。またはACCに入れる。

3ナビゲーション本体の電源スイッチを「入」にする。

- オープニング画面表示後、警告画面が表示されます。
- オープニング画面表示中は、車を発進させないでください。システムを起動する準備をしています。

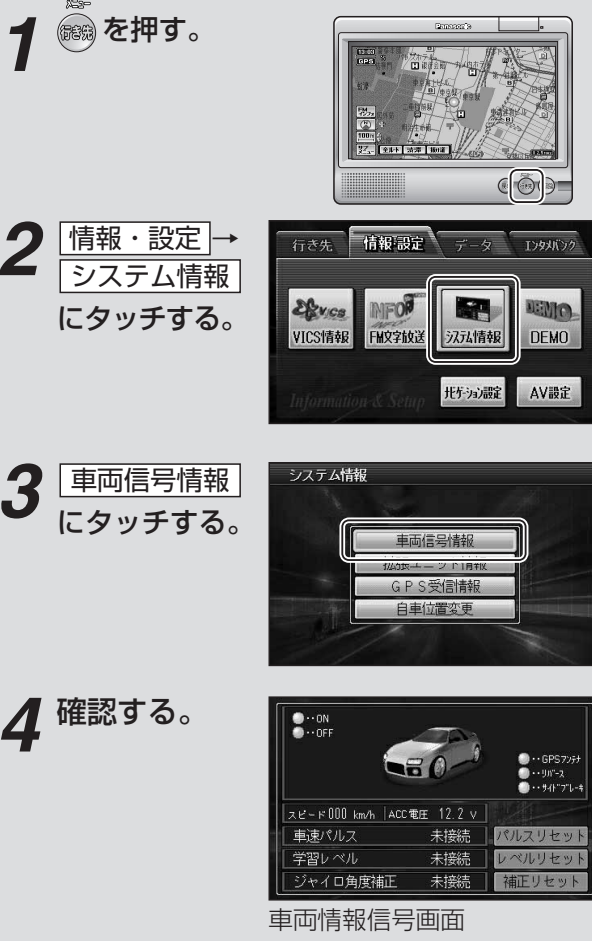
4注意事項を確認して、「確認」にタッチする。



5GPS信号(GPS)を受信していることを確認する。(※準備・基本編:「準備・確認」)



②車両信号を確認する



GPSアンテナ	ON表示になっていますか?
リバー	別売の車載用カラーカメラ(TW-CC180Bなど)を接続*している場合、チェンジレバーをR(リバー)に入ると、ON表示に変わりますか?
サイドブレーキ	サイドブレーキを引くと、ON表示に変わりますか?
スピード	自車の速度を表示します。
ACC電圧	約12 V (11 V~16 V) になっていますか?

※接続には、別売のリアビューカメラ接続ケーブル(CA-LRC10D)が必要です。

- 手順3で「拡張ユニット情報」を選ぶと拡張ユニット画面が表示されます。

③拡張ユニット・SDメモリーカードを確認する

■別売の自立航法ユニット(CY-SG50D)を接続している場合

車両信号情報画面を表示する。(※左ページ)

- 「パルスリセット」にタッチして、「車速パルス*」をリセットする。同じように、「学習レベル」「ジャイロ角度補正」もリセットする。
 - ※車から出力される車速パルスに一定の係数(車速補正係数)をかけて距離を算出し、より正確な自車位置を地図画面上に表示させることができます。(全自動距離補正システム)
- 現在地画面を表示させ、平均速度20 km以上で見通しの良い場所をしばらく(30分以上)走行したあと、「車速パルス」「学習レベル」「ジャイロ角度補正」を確認する。

車速パルス	リセットすると「0」になります。走行後、数字が変化していますか?
学習レベル	リセットすると「レベル1」になります。走行後、数字が変化していますか?(レベル3が最も誤差の少ない状態)
ジャイロ角度補正	リセットすると「未補正」になります。走行後、「補正完」になっていますか?

お知らせ

- 自立航法ユニットを本機に接続していない場合は、「車速パルス」「学習レベル」「ジャイロ角度補正」をリセットできません。(「未接続」と表示されます。)
- 次の場合にも「車速パルス」「学習レベル」「ジャイロ角度補正」をリセットし、再度補正してください。
 - ・別の車に本機を載せかえた
 - ・タイヤを交換した
 - ・タイヤをローテーションした
 - ・自立航法ユニットを移動した場合
- 市街地などで渋滞・停車を頻繁に繰り返すコースや右左折が多いコース、またGPS信号を受信しにくいコースでは補正処理に時間がかかり、学習内容に誤差が出る場合があります。
- 車種によっては、スピードをあげると自車マークが動かなくなることがありますが、補正処理を行っている間は故障ではありません。

■拡張ユニットの接続やSDメモリーカードの挿入を確認する

拡張ユニット画面を表示する。(※左ページ)

メモリーカード	別売のSDメモリーカードを挿入すると、ON表示に変わりますか?
ビーコンユニット	別売のVIC8ビーコンユニット(CY-TBX55D)を接続している場合、ON表示になっていますか?
ジャイロユニット	別売の自立航法ユニット(CY-SG50D)を接続している場合、ON表示になっていますか?
リアカメラ	別売の車載用カラーカメラ(TW-CC180Bなど)を接続*している場合、ON表示になっていますか?

※接続には、別売のリアビューカメラ接続ケーブル(CA-LRC10D)が必要です。

■FMトランスミッター機能を確認する

FMトランスミッターを使用する場合は、「本体スピーカー出力」を「ナビ音声専用」に設定してください。(※操作編:「音声/映像の設定を変える」)

- FMラジオの受信周波数をFM76.0 MHzに合わせる。
- テレビ画面に切り替える。
- テレビの音声FMラジオのスピーカーから聞こえるかを確認する。

- 本機の取り付け位置や車のFMアンテナの位置によっては、FMトランスミッターが受信しにくく、音身に雑音が入る原因になります。

お願い

- FMトランスミッターがラジオ放送と混信するときは、FMトランスミッターの周波数を変更してください。(※操作編:「音声/映像の設定を変える」)
- FMトランスミッターを使用しないときは、「しない」に設定してください。(※操作編:「音声/映像の設定を変える」)
- ノイズ防止のため、フィルムアンテナのコード、GPSアンテナのコード、電源コードはナビゲーション本体や他のコード類からできるだけ離してください。また、束ねたり重なり交差させたりしないでください。テレビ、FMラジオ、FMトランスミッターの音身に雑音が入る原因になります。